



住んでみたい! 夢のマイホーム

家族のあり方を間取りに採り入れた 大きな窓のあるゼロエネルギーハウス。

27坪・3LDK

愛媛県
T様邸



古民家をイメージしながら高い性能を併せ持たせたT様邸。ウッドデッキには可動式のオーニングがあり、夏は日差しを遮ります。あえて塀はつくらずに開放感を演出。窓の左右にある出っ張りは高耐力コアで、6mの幅がある開口部と耐震性を両立させています。

親戚がたくさん集まれる家にしたと考
えたT様ご夫妻。そのため、玄関を除く南側
全体をLDKにすることにしました。
「この家には玄関以外の通路がないんで
す。たとえばトイレに行くには洗面室を通り
ます」と、間取りの工夫を話すご主人。
T様のお子様はふたりとも女の子。年頃にな
れば、浴室や洗面化粧台を使っているときに、
家族がトイレに入ってくるのを気にされるか
もしれません。でも、ご夫妻は「コミュニケー
ションで解決できるはず」と確信しています。
「平屋建ては子どもに目が届きやすく、いつ
も安心していられる」とおっしゃるのは奥様。
いつも見守られている安心感からか、お子様も
のびのびと遊ぶようになったそうです。
高気密高断熱と太陽光発電システムによ
り、実質光熱費がかからない「ゼロエネル
ギーハウス」のT様邸。夏は、8月になっ
ても、午後の数時間だけエアコンをつけられ
ば涼しいそう。冬はほとんど暖房をつける必要が
ないほど暖かく、薄着のまま外に出て寒さに
驚くことがあるといいます。
家も、親戚とのつながりも暖かい、そんな
環境で、お子様ものびのびと成長していかれ
ることでしょう。



Q. 子どものお小遣いって、何才からあげるべき？

A. 決まりはありませんが、数字がわかるようになってから。
小学校低学年(6〜7才)からあげることが多いでしょう。

m a m a ' s Q & A

お金の こと

お金の教育って
いつから始めるもの？
まずはお小遣いから
始めてみましょう！

point1

お小遣いはいつから？

お小遣いをあげるのに何才が良いという決まりはありませんが、小学校低学年(6〜7才)からが多いでしょう。目安は数字がわかることで、算数の足し算、引き算ができるようになってからをおすすめします。自分で買いに行き、おつりを計算できるようになるのが理想。算数とお小遣いの数字がリンクすると、勉強も楽しくなります。

point2

お小遣いの金額の目安は？

お小遣いの金額は以下の平均額を参考にするといいでしょう。

- 小学1、2年 → 799円
- 小学3、4年 → 998円
- 小学5、6年 → 1,104円

※平成23年度「金融広報中央委員会」より
「ふだん使うお金」「人のために使うお金」「いざという時のお金」の3つに袋をわけると、お金を使う目的が明確に。お金を上手に使うと、誰かを幸せにできるという体験ができます。

point3

気をつけたいことは？

定額制でお小遣いをあげているのに、さらにおねだりされたとしても簡単にはあげないこと。どうしても必要なときは、来月のお小遣いから差し引きしましょう。これは、目的をもってお金を使う勉強をしてもらうためです。また、子どもに失敗をさせたくないからと親が先回りして口を挟むのも我慢するように。金銭教育には親の忍耐力も必要です。



合同会社oneplusone
ファイナンシャルプランナー

小河原早矢香さん

FP2級、AFP。大学卒業後大手国内金融機関に勤務、入社1年目で新人賞を受賞。現在は同社副代表を務めながら2児の子育てに奮闘中。女性が活き活きと輝けるlifeを提案し、生活の中の節約術やファイナンシャルリテラシーを伝えている。個人相談業務のほか『CLASSY』や『mamagirl』など女性誌への寄投、監修などでも活躍。「賢いママになる為のマネーセミナー」講師も務める

<https://llc-oneplusone.co.jp/financial>

ちなみに...

お小遣いを通して養える力とは？

お小遣いは、一生にわたるお金との付き合いのスタートです。お金の教育は、子どもに金銭感覚を持たせるためだけでなく、さまざまな力を養うことにつながります。

- ✓限られた金額の中で欲求をコントロールし、やりくりすること(管理力)
- ✓計画的に貯金して、欲しいものを手に入れる達成感(計画性)
- ✓目的なく無駄遣いをするとうれしいものを諦めなければいけない(忍耐力)
- ✓人のためにお金を使うことで相手が喜んでくれる幸せを実感(幸せマインド)